

**(公財)日教弘 教育実践研究論文募集事業**  
**日教弘岩手支部 教育実践研究論文 募集要項**

岩手県内の教育関係者が創意工夫をしながら行っている優れた教育実践の成果の発表の場として、標記教育実践研究論文を募集します。

1 主催 公益財団法人日本教育公務員弘済会岩手支部

2 後援 岩手県教育委員会

3 助成要件

(1) 募集要件

・未発表の論文であること

公的機関、研究会、市販の図書・教育誌等にすでに発表したものと及び他団体に応募(推薦含む)済みのものは対象外とします。(当会提出後に発表・応募したものも対象外)

※内容が類似したものであれば、論文の様式でないもの(申請書・レポート等)であっても入賞の有無を問わず応募済みとみなします。

※過去に類似した内容で発表または他団体に応募済みのものは、下記の条件を満たすもののみ対象とします。

i 新たな内容に軸を置いているもの(内容に差異がないもの、前段である研究・活動に紙幅を割いて新たな内容を数行追加しただけのもの等は対象外とします)

ii 過去に応募した書類を提出できるもの(選考委員会で確認します)

※過去5年以内(令和元~令和5年度)の受賞校、受賞者。(学校部門・個人部門を問わず応募できません)

(2) 募集対象

① 学校部門

岩手県内の国・公・私立の幼・小・中・高・特別支援・高専等の各学校及び教育機関等並びにそこに勤務する教育関係者で組織する教育研究団体

※学校部門は校長が応募者となります。

※他の教育機関等から学校部門として応募する場合は、機関の所属長が応募者となります。

② 個人部門

上記の学校や教育機関等に勤務する教育関係者個人及び研究グループ等

※教育関係者とは各都道府県市(特別区を含む)町村等に設置された国・公・私立の学校、その他の教育機関に勤務する教職員及びこれに準ずる者としてします。

(3) 募集期間

令和6年4月1日~令和6年9月30日(必着)

(4) スケジュール

令和6年10月 選考を行います。

11月上旬 結果を文書で通知します。

令和6年11月下旬 受賞校にて入賞者表彰及び賞金の交付をします。

(5) 応募方法

・論文の作成は原則としてワード等を使用してください。

・指定の原稿用紙はありませんので、下記のとおり設定の上論文等を提出してください。

なお、電子データ(CD-ROM等)を併せて提出してください。

ア:要旨 48字×43行×1段組×A4判 1ページ横書き

イ:本文 24字×43行×2段組×A4判 4ページ横書き

※様式例は、日教弘岩手支部のホームページからダウンロードできます。

※詳細は「教育実践論文の応募にあたっての留意事項」「別紙様式例」をご参照ください。

(6) 論文応募先

公益財団法人日本教育公務員弘済会岩手支部事務局

## (7) 応募期限

令和6年9月30日(月) 必着

<個人情報の取扱いについて>

個人情報は、本事業に関わる目的にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

## 4 入賞・表彰・助成等

- (1) 全国推薦 3編以内(団体1、個人1+いずれか1)
- (2) 岩手支部長賞 1編以内・・・表彰状、学校・研究団体(5万円) 個人(4万円)
- (3) 岩手支部教育賞5編以内・・・表彰状、学校・研究団体・個人(3万円)
- (4) 支部奨励賞 若干名・・・図書カード(学校部門5千円分・個人部門3千円分)

## 5 選考

### (1) 選考方法

教育振興事業選考委員会で選考を経て、部門ごとに各賞を決定します。

なお、受賞の理由等、選考に関わる問い合わせには回答しません。

### (2) 選考基準

- ① 教育課題を適切に取り上げているか。
- ② 教育課程上に適切に位置づけられ、授業の改善に資するものとなっているか。
- ③ 子どもの主体的な変容・発達の姿が見られるか。
- ④ 理論と実践が一体となった研究であるか。
- ⑤ 研究内容は価値が高く、他の学校でも活用できるか。

## 6 留意事項

- ・ 応募された原稿の著作権は当会に所属します。
- ・ 他の論文等にある図表、写真や長い文章を引用する際には、著作権所有者・団体の引用許可を応募者が取ってください。
- ・ 児童・生徒・保護者等の写真を論文に掲載する場合は、必ず事前に許可を取ってください。

## 7 日教弘教育賞への推薦

4の項で「全国推薦」に選ばれた論文(3編以内)を日教弘本部に推薦します。

- (1) 最優秀賞 2編 学校・研究団体(50万円)または個人・研究グループ(30万円)
- (2) 優秀賞 6編 学校・研究団体(40万円)または個人・研究グループ(20万円)
- (3) 優良賞 8編 学校・研究団体(30万円)または個人・研究グループ(15万円)
- (4) 奨励賞(上記外論文) 学校・研究団体(10万円)または個人・研究グループ(5万円)

※日教弘教育賞研究集録を刊行し、教育の振興に役立てます。最優秀賞・優秀賞・優良賞の該当論文については全文を掲載するので、誤字・脱字等がないよう注意してください。(応募後は修正することができません。)奨励賞該当論文については「論文の研究主題・応募者の氏名・勤務校」を掲載するとともに、希望者に論文を公開します。また、ホームページにも掲載します。

※ 応募要件を満たしていない場合、受賞の対象外となります。(受賞後に発覚した場合も賞の取消及び賞金の返金を求めることがあります)

## 8 問い合わせ先

公益財団法人日本教育公務員弘済会岩手支部

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通3-3-1

TEL: 019-624-1508 (平日9:00~16:45) FAX: 019-623-2257

E-mail: nk-iwate@hyper.ocn.ne.jp

ホームページ: <https://iwate-nikkyoko.sakura.ne.jp>

## 教育実践研究論文の応募にあたっての留意事項

### 1 研究主題

応募者が具体的な研究主題を決めて論文をまとめることとします。

### 2 用紙及び論文量

- ・論文の作成は原則としてワード等を使用してください。
- ・指定の原稿用紙はありませんので、下記のとおり設定の上論文等を提出してください。

#### ア：要旨

様式 48 字×43 行×1 段組×A 4 判 1 ページ横書き (MS 明朝体フォントサイズ 10.5)

- 記載項目
- ・ 応募者 (学校部門は校長) の所属学校、役職、氏名
  - ・ 研究主題
  - ・ 研究副題
  - ・ 研究の要旨 (論文の内容をまとめたもの)

#### イ：論文

様式 24 字×43 行×2 段組×A 4 判 4 ページ横書き (見出しを除き MS 明朝体 フォントサイズ 10.5)

##### 《応募者記載欄》

- ・ 1 ページ目 1～6 行目 (段組み左右・2 段分) に記入する。  
※ 1 ページ目の行数が様式に沿う (本文と併せて 43 行) 場合のみ、フォントサイズの変更可能 (フォントサイズ 10.5～12 程度)
- ・ 記載事項は研究主題、副題、応募者の所属学校、役職、氏名 (学校部門は校長名) とする。

##### 《本文》

- ・ 2 段組で記入する。
- ・ 1 ページ目 7 行目 (左段) ～4 ページ目 43 行目 (右段) の中に本文及び図表・写真等の資料を収める。  
※ フォントの大きさを上記以外にすると、設定が正しくても、字数・行数が様式と異なって表示されることがあります。(特に応募者記載欄)  
印字した際の字数・行数の様式が正しい場合に限り、フォントの大きさが上記と異なっても不問といたします。  
※ 上記と異なる様式・不備がある状態で応募した場合、選考の対象外となることがあります。  
ホームページで様式例を確認してください。

※別紙様式例をご参照願います。

### 3 論文の書き方

- ① 論文は横書きとします。
- ② 漢字は常用漢字を使用してください。  
※ 学校部門は校長が応募者となりますが、他に校長以外の担当者 (執筆責任者・執筆担当者 等) がいる場合は、論文の文末に記載することができます。(例 執筆責任者 教諭 ○○ ○○)
- ③ 小見出しや文章の書き出しの前は、ひとマスあけてください。

### 4 図表・写真等の資料の留意事項

- ① 掲載する図表・写真等の資料は、「教育研究集録」作成時に見にくくならないよう配慮してください。
- ② A 4 判 1 ページ程度以内の分量に収め、本文の中に貼り付けまたはデジカメ等で取り込んだものにしてください。あくまで補足資料であるため、論文の内容は本文に記入してください。

### 5 論文提出方法

印刷した論文および電子データ (CD-ROM 等) を、公益財団法人日本教育公務員弘済会岩手支部あてに送付してください。